

2026年3月27日
コアレックス信栄株式会社

コアレックス信栄、熱海市と 「ミックスペーパーのリサイクルに係る連携と協力」 に関する協定を締結

■ 市内全域の「ミックスペーパー」回収、ゼロカーボンシティ実現に向けた官民連携

コアレックス信栄株式会社（本社：静岡県富士市、代表取締役社長：黒崎暁）は、令和8年3月23日（月）、静岡県熱海市（市長：齊藤栄）と「ミックスペーパーのリサイクルに係る連携と協力に関する協定」を締結いたしました。

本協定により、熱海市が令和8年4月1日（水）より市内全域で開始する「ミックスペーパー回収事業」において、当社が資源の再資源化を担うパートナーとして全面的に協力してまいります。



■ 協定締結の背景：市民・行政と共に歩んだリサイクルの軌跡

熱海市では可燃ごみの中に占める紙類の割合が高いことが長年の課題となっていました。これに対し、当社はこれまでも市役所等に設置された「熱海市雑がみ回収箱プロジェクト」を通じて連携し、これまでに約100トンの資源を回収・再資源化してきた実績があります。

また、令和7年秋からは網代、初島、泉の3地区においてミックスペーパー回収の試行実施を重ねてまいりました。これらの実績と関係各位の尽力が実を結び、この度、市内全域での本格実施に向けた協定締結に至りました。

■ 調印式の概要と各代表者のコメント

締結式は熱海市役所第1庁舎4階の市長応接室にて行われ、齊藤栄市長と当社取締役副社長執行役員の佐野仁が協定書に署名、捺印を交わしました。

熱海市長 齊藤栄氏のコメント

「現在、市民に分かりやすく、出しやすく。を念頭に周知を行っています。この事業にはコアレックスのご協力が不可欠であり、協定締結を機に、ゼロカーボンシティに向かって邁進したいと考えております。」

当社 取締役副社長執行役員 佐野仁のコメント

「雑がみは形状や種類が多様で、分類の重要性が伝わりにくいという側面がありますが、今回の協定で弊社の強みを最大限に活用し、地域の皆様にとってリサイクルが『当たり前で楽しい習慣』となるよう尽力いたします。行政と地域の皆様と手を取り合い、持続可能な地域づくりに貢献したい。」



■ 本協定による今後の取り組み

令和8年4月1日より、毎週水曜日に市内全域で「ミックスペーパー」の回収が開始されます。回収された紙資源は当社にて、トイレットペーパーへと再資源化され再び熱海市内にて活用される見込みです。

- 実施日：令和8年4月1日（水）より、毎週水曜日
- 対象：熱海市内全域のミックスペーパー

【本件に関するお問い合わせ先】

コアレックス信栄株式会社 静岡営業所 担当：鈴木（すずき） 電話：080(3484)8057